

令和6年度記入説明書及び電子申告申請システム操作マニュアル正誤表

令和6年度記入説明書及び電子申告申請システム操作マニュアルに下記の誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

【令和6年度記入説明書】

No.	ページ	見出し等	正	誤
1	1	(注5) 本文上から1行目	納期を3回に分けて 納付 することができます。	納期を3回に分けて申告することができます。
2	6	□ 特例給付金の算定例 表中見出し下から1行目	特定短時間 障害者	特定短時間労働者
3	18	基準②雇用契約の間隔 本文上から5行目	実態として 継続 して	実態として断続して
4	22	(1)*ステップ1 表中左から1列目上から4行 目	10時間以上20時間未満	20時間未満
5	39	★知的障害者であることの確 認書類 本文上から7行目	療育 手帳は提出不要です。	療養手帳は提出不要です。
6	46	○法定雇用障害者数早見表 (法定雇用率2.3%) 表中左から3列目下から3行 目	3,348.0～3,391.0	3,348.0～3,691.0
7	47	④特定事業主特例(事業協同 組合等算定特例) 本文上から2行目	水産加工業協同組合、 有限責任事業組合(LLP)	水産加工協同組合
8	47	○適用時期 本文上から2行目	特例 認定 の申請をした場合	特例申請の申請をした場合
9	51	[表4]年度中途に事業を廃 止した場合の報奨金等の申請 の基準 表中見出し下から2行目	報奨金 等申請期限	調整金等申請期限
10	55	(ロ)障害の種類・程度を明ら かにする書類 本文上から7行目	⇒上記②の事業主は、a～dに該当する雇用障害者分を提出してくだ さい。	⇒上記②の事業主は、a～dに該当する雇用障害分を提出してくださ い。
11	67	6 特例調整金を申請している 場合に必要書類 本文	貴社と在宅就業障害者との 在宅 就業契約に関する書類	貴社と在宅就業障害者との住宅就業契約に関する書類
12	70	常用雇用労働者及び雇用障 害者の計上に関するチェック シート⑤ 項目上から1行目	取締役兼〇〇部長、〇〇〇工場長の ような 、	取締役兼〇〇部長、〇〇〇工場長の ような 、
13	83	吸収合併、相続、廃止等届 記入例内	申告申請状況(直近の申告申請状況を記入)	申告申請状況(直近の申告申請状況を記入)
14	86	口座変更届【例】	【例】令和6年6月1日付けで金融機関名、	【例】令和6年9月1日付けで金融機関名、

【電子申告申請システム操作マニュアル】

No.	ページ	見出し等	正	誤
1	P.51	年度内転出入関連情報の入 力の吹き出し (○年度内転入年月日)	・年度内に雇用区分が変更となった場合、年度途中で対象になった 場合は、その変更日を入力します。	・年度内に雇用区分が変更となった場合、年度途中で対象 外 になっ た場合は、その変更日を入力します。
2	P.55	その他の注意点 1つ目の赤字箇所1行目	この例の場合、所定労働時間と実労働時間に乖離がないため、「 短時 間労働者以外の 常用雇用労働者」となります。誤って、「短時間労働者」 として・・・	この例の場合、所定労働時間と実労働時間に乖離がないため、「常用 雇用労働者」となります。誤って、「短時間労働者」として・・・
3	P.91	4 年度途中で手帳を返還 し、障害者に該当しなくなっ た場合	手帳を返還した 翌日 例)令和5年7月 14日	手帳を返還した日 例)令和5年7月 15日
4	P.92	6 年度途中で事業を廃止 した場合 ②の説明文言	転出年月日に事業廃止した月の 前月 の末日を入力します。	転出年月日に事業廃止した月の前日の末日を入力します。
5	P.139	◆申請情報を入力する !入力時の注意事項	P.141	P.133
6	P.139	◆申請する 本文上から5行目	処理を続行する場合は【 OK 】を、処理を中止する場合は【 キャンセル 】 を選択します。	処理を続行する場合は【 はい 】を、処理を中止する場合は【 いいえ 】を選 択します。